

リニアテクノロジー、新製品「LTC2635」を販売開始

電源マーギングのためのハイ・インピーダンス出力リセット機能を備えた、リファレンス内蔵のクワッド
12ビット / 10ビット / 8ビット・レール・トゥ・レール I²C DAC

2009 年 12 月 9 日 - 高性能アナログ IC のリーディングカンパニーであるリニアテクノロジーは、小型 3mm x 3mm QFN および MSOP パッケージに 10ppm/°C の高精度リファレンスを搭載した、クワッド 12ビット、10ビットおよび 8ビット D/A コンバータ(DAC)「LTC2635」の販売を開始しました。LTC2635 はいずれも車載(−40°C~+125°C) およびコマーシャル(0°C~+70°C) 温度範囲で動作することが保証されており、1,000 個時の参考単価は 203 円(税込み)からで、リニアテクノロジー国内販売代理店各社経由で販売されます。製品の詳細は、www.linear-tech.co.jp をご覧ください。

LTC2635 は、発注オプションとして 2.5V (LTC2635-L)または 4.096V (LTC2635-H)の DAC フルスケール出力を選択できます。また、ゼロスケールまたはミッドスケールへのパワーオン・リセットを選択できるほか、LTC2635-L にはパワーオン・リセット時とシャットダウン時に出力がハイ・インピーダンス状態になる発注オプションもあります。この機能により LTC2635 は、電源電圧を上下に調整するため動作を開始するまでは、パワーオン時に、DAC 出力が電源から電氣的に絶縁されていなければならない電源マーギングなどのアプリケーションで使用可能です。

小型で、リファレンス内蔵という特長をもつ LTC2635 は、産業用、車載、ATE の各種アプリケーションに最適です。LTC2635 は INL 誤差が±2.5LSB (最大)という優れた 12ビット性能を達成しています。クロストークが 3nV-s なので、ある DAC の電圧変化が他の DAC に与える影響を最小に抑えます。LTC2635 は 2.7V~5.5V の単一電源で動作し、消費電流はわずか 125μA/ DAC です。

分解能は 3 種類から選択でき、フルスケール範囲は 2.5V または 4.096V のいずれかを選択可能なうえ、パワーアップ時の出力リセットはゼロスケール、ミッドスケールまたはハイ・インピーダンスのいずれかを選択可能です。16 ピン 3mm x 3mm QFN パッケージ・バージョンは、ハードウェア・ロード DAC (LDAC)ピン、27 種類の固有 I²C アドレスのいずれかを選択できる 3 本のアドレス・ピン、そして REFLO ピンを搭載しています。10ピン MSOP パッケージ・バージョンは、1 本のアドレス・ピンだけで I²C バス上の 3 種類の固有アドレスを選択します。

型名	ビット	DAC	I/O	リファレンス	パッケージ
LTC2637	12、10、8	8	I ² C	入力または出力	4mm x 3mm DFN-14、 MSOP-16
LTC2636	12、10、8	8	SPI	入力または出力	4mm x 3mm DFN-14、 MSOP-16
LTC2635	12、10、8	4	I ² C	入力または出力	3mm x 3mm QFN-16、 MSOP-10

電源マーキングのためのハイ・インピーダンス出力リセット機能を備えた、リファレンス内蔵のクワッド 12 ビット /10 ビット /8 ビット・レール・トゥ・レール I²C DAC

LTC2634	12、10、8	4	SPI	入力または出力	3mm x 3mm QFN-16、 MSOP-10
LTC2631	12、10、8	1	I ² C	入力または出力	TSOT23-8
LTC2630	12、10、8	1	SPI	内部のみ、または V _{CC}	SC70-6
LTC2640	12、10、8	1	SPI	入力または出力	TSOT23-8

LTC2635 の特長:

- 高精度リファレンスを内蔵:
2.5V フルスケール 10ppm/°C (LTC2635-L)
4.096V フルスケール 10ppm/°C (LTC2635-H)
- 最大 INL 誤差 (12 ビット): ±2.5LSB
- ピンおよびソフトウェア互換の I²C DAC
- -40°C ~ +125°C の温度範囲で単調性を保証
- 非常に小さい DAC 間クロストーク (3nV·s)
- 低ノイズ (0.75mV_{p-p}, 0.1Hz ~ 200kHz)
- 内部リファレンスまたは外部リファレンスを選択可能
- 2.7V ~ 5.5V の電源範囲 (LTC2635-L)
- 低消費電力動作: 125 μA / DAC
- ゼロスケール、ミッドスケールまたは Hi-Z にパワーオン・リセット
- 小型 3mm x 3mm QFN-16 & MSOP-10 パッケージ

フォトキャプション: Hi-Z リセット付き 12/10/8 ビット、クワッド DAC

Copyright: 2009 Linear Technology

###

リニアテクノロジーについて

リニアテクノロジー (Linear Technology Corporation, Nasdaq: LLTC、本社: カリフォルニア州ミルピタス) は 1981 年の設立以来、高性能アンプ、コンパレータ、電圧リファレンス、モノリシック・フィルタ、リニア・レギュレータ、DC/DC コンバータ、バッテリー・チャージャー、データ・コンバータ、コミュニケーション・インターフェース IC、高周波信号コンディショニング IC、μ Module など、多岐にわたる高性能アナログ半導体を提供しています。リニアテクノロジーの高性能アナログ半導体は通信、携帯電話、各種ネットワーク製品、コンピュータ、コンピュータ周辺機器、ビデオ/マルチメディア、産業計測、セキュリティをはじめ、デジタルカメラ、MP3 プレーヤー、医療、自動車向け電子部品、FA、プロセス制御、軍需・防衛に至る、あらゆる分野で使用されています。リニアテクノロジーは 1986 年に株式公開、2000 年には S & P500 企業に選ばれています。

LT, LTC, LTM, μ Module 及び会社ロゴは Linear Technology Corporation の登録商標です。その他の登録商標・商標は、それぞれの所有者にその権利が帰属します。記載内容は予告なしに変更される場合があります。

電源マーキングのためのハイ・インピーダンス出力リセット機能を備えた、リファレンス内蔵のクワッド 12 ビット /10 ビット /8 ビット・レール・トゥ・レール I²C DAC

メディアの方お問い合わせ先:

ミアキス・アソシエイツ 河西（かさい）

TEL: 0422-47-5319 Email: linear-pr@miacis.com

記事掲載時お問合せ先:

〒102-0094 東京都千代田区紀尾井町 3-6 秀和紀尾井町パークビル 8F

リニアテクノロジー株式会社 TEL: 03-5226-7291(代表) www.linear-tech.co.jp

本社メディア担当者

John Hamburger, Director Marketing Communications

jhamburger@linear.com

408-432-1900 ext 2419

Doug Dickinson, Media Relations Manager

ddickinson@linear.com

408-432-1900 ext 2233

以上